

**別添3 Rev.14-02**

○貸与する無線機器と貸与数

1. レスコンボード : サンリツオートメーション社製 TPIP2(SEB9516 SEB9512)  
TPIP3(SEB9519 SEB9520 SEB9522)

別添4に定める制御基盤、無線機器および制御のためのソフトウェアなど。

貸与数：各チーム TPIP3 1セット TPIP2 2セット

2. RCサーボ : 三和電子機器株式会社製 SRM-102Z

レスコンボードの動作確認用。

貸与数：各チーム1台

3. 貸与用カメラ

貸与数：各チーム1台

4. 可変抵抗

貸与数：各チーム1個

5. 充電器1式

リチウムフェライト充電専用充電器

DC 充電器 LP6

バランスー PB6

その他接続用ケーブル一式

・他に各々の機器の取扱説明書、付属電池ケース等を含め貸与する。

○レスキュー活動において利用が認められる無線機器

1. レスコンボード：サンリツオートメーション社製 TPIP1(SEB9506 SEB9502)

この製品は2010.2.28に販売が終了した。購入をする場合は、後継機である TPIP2,TPIP3 が望ましい。

2. レスコンボード：サンリツオートメーション社製 TPIP2(SEB9516 SEB9512)

この製品は2013年12月現在、一般販売が行われている。しかし、使用するPCカード規格の無線LANカードの入手が難しいため、新規の顧客には販売されていない。但し、無線LANカードが入手可能なチームには販売する。PCカード規格の無線LANカードを保有しているレスキューロボットコンテスト参加チームは、実行委員会を窓口として特別価格で購入することができる。(ただし、時期や数量は限定される)詳しくは実行委員会に問い合わせること。

3. 新レスコンボード：サンリツオートメーション社製 TPIP3(SEB9519 SEB9520 SEB9522)

この製品は2013年12月現在、受注を行っており、製品の引き渡しは2014年3月からを予定している。レスキューロボットコンテスト参加チームは実行委員会を窓口として、特別価格で購入することができる。(ただし、時期や数量は限定される)詳しくは実行委員会に問い合わせること。

○予選・本選における無線機器の接続の確認について

1. 実行委員会が行う接続確認において確認できている無線機器について、競技開始時トラブルが発生した場合、実行委員会（電波管理技術 G）がチームに対し助言を行う。
2. 実行委員会が行う接続確認において確認が出来ていない無線機器についてはチームの責任とし、競技の進行は時間通りに行う。